

新しい歴史の香り——宗像くすのき玩具——



世界遺産の宗像大社を中心に、太古からの歴史あるところ宗像。しかし、そこに古くから伝わる民芸品のないことを寂しく思った仲間が集い、あれやこれやと思案して生み出したのが「宗像くすのき玩具」。

市の木である樟の端材を用い、ひとつひとつ心を込めて手づくりしています。樟のほのかな香りとともに、おそらく置いてお楽しみいただければ幸いです。

宗像郷土玩具研究会



宗像くすのき玩具

<http://fb.me/kusunokigangu>
<http://instagram.com/kusunokigangu>
kusunokigangu@yahoo.co.jp



みあれ祭の船

毎年10月1日、沖津宮(沖ノ島)の田心姫と中津宮(大島)の湍津姫をそれぞれ乗せた御座船が、大漁旗を掲げた大船団に護られながら海上神幸を行い、お迎えになる市杵島姫とともに辻津宮(田島)で宗像三女神が御揃いになる「みあれ祭」。航海の安全、交通安全の御祈願で知られる宗像大社のみあれ祭の船をかたどって、人生行路の無事安全の願いも込めつつ、縁起の良い船になればとの思いで仕上げております。